

開催概要

名 称 令和7年度氷都とまこまい体感プログラム

日 時 2026年1月10日（土）～2026年1月12日（月・祝） 2泊3日

目 的 国内有数のアイスホッケータウンという特徴をいかし、氷都とまこまいの文化でもあるアイスホッケーにターゲットを絞った移住プログラムを実施し、移住後の具体的な生活イメージを感じられるプログラムや本市との関係を強化する事業を展開する事で、将来的な移住につなげる事を目的とする

会 場 nepiaアイスアリーナ 他

参加人数 13組 31名

受託： **近畿日本ツーリスト**

プログラムのご案内

DAY1 1月10日(土)

11:30	新千歳空港集合
12:30	グランドホテルニュー王子にて昼食
14:30	nepiaアイスアリーナで オリエンテーション
18:15	元王子イーグルス城野監督による アイスホッケー教室
19:45	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
20:30	グランドホテルニュー王子にて夕食

1日目

2日目

DAY2 1月11日(日)

07:00	グランドホテルニュー王子にて朝食
09:30	高校練習参加(苫小牧東高校屋外リンク)
11:00	アイスホッケー用品ショッピング
12:00	グランドホテルニュー王子にて昼食
14:00	元日本代表選手 大澤ちほさん によるアイスホッケー教室
15:30	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ
16:00	市内巡覧・新ときわリンク見学
17:30	金剛園にて交流会



DAY3 1月12日(月・祝)

07:00	グランドホテルニュー王子にて朝食
09:00	全道小学校アイスホッケー 選手権大会
12:15	・3位決定戦(9:00~10:30) ・決勝戦観戦(10:45~12:15)
12:50	グランドホテルニュー王子にて昼食
14:30	新千歳空港着

3日目

北海道苫小牧市主催 氷都とまこまい 体感プログラム

北海道外
在住の方
対象

2泊3日
2泊3日

2026
1/10 SAT 11 SUN 12 MON

国内有数のアイスホッケータウン、苫小牧市。
その魅力を体験できる交流イベントに参加しませんか？

元日本代表選手
大澤ちほさん
が来る!!

■集合場所 | 新千歳空港 ■集合日時 | 1月10日(土) 11:30 ■解散日時 | 1月12日(月・祝) 14:30

**2泊3日
体験
内容**

全道小学校アイスホッケー選手権大会の試合観戦、
アイスホッケー教室の開催、市内見学ツアーなどを実施!

■体験日程イメージ ※都合により、変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

DAY1	1月10日(土)	DAY2	1月11日(日)	DAY3	1月12日(月・祝)
11:30	新千歳空港集合	07:00	グランドホテルニュー王子にて朝食	07:00	グランドホテルニュー王子にて朝食
12:30	グランドホテルニュー王子にて昼食	09:30	高校練習参加(苫小牧東高校屋外リンク)	09:00	全道小学校アイスホッケー選手権大会
14:30	nepiaアイスアリーナで オリエンテーション	11:00	アイスホッケー用品ショッピング	12:15	・3位決定戦(9:00~10:30) ・決勝戦観戦(10:45~12:15)
18:15	元王子イーグルス城野監督による アイスホッケー教室	12:00	グランドホテルニュー王子にて昼食	12:50	グランドホテルニュー王子にて昼食
19:45	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	14:00	元日本代表選手 大澤ちほさん によるアイスホッケー教室	14:30	新千歳空港着
20:30	グランドホテルニュー王子にて夕食	15:30	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ		
		16:00	市内巡覧・新ときわリンク見学		
		17:30	金剛園にて交流会		

参加無料

お申し込みについて

ご参加条件 | 道外のアイスホッケーチーム・部活動に所属する小学生とその父母

ツアの詳細・お申込みは
右記 QR コードをご覧ください

https://carnal.knt.co.jp/from/pub/knt_kbc/tomakomai2026

■集合・解散までの往復移動につきましては、参加者様ご自身でご手配ください
■申し込みページ記載の行程表に明示した宿泊代金・食事代金・
交通費(往復バス代)・添乗員同行費用は当事務局で負担します。
■応募者多数の場合は、抽選となる場合があります。
※詳しくは申込ページをご確認ください。

お問合せ | 事業内容・ツアー内容について 旅行企画・実施

近畿日本ツーリスト株式会社 苫小牧営業所 近畿日本ツーリスト株式会社 Tel.0144-33-1912

この事業は、近畿日本ツーリスト株式会社苫小牧営業所が苫小牧市から委託を受けて実施するものです。

行 程 表

日付	曜日	時間	スケジュール	移動
1/10	土	11:30	新千歳空港集合	バス
		11:45	新千歳空港発	
		12:25	グランドホテルニュー王子着	
		12:30~13:30	昼食：1階レストラン「こぶし」	
		13:30	チェックイン	徒歩
		14:15	ホテル発	
		14:25	nepiaアリーナ着	
		14:30	1階会議室（ご挨拶、自己紹介、行程の説明） アイスホッケー資料館見学	
		16:00	nepiaアリーナ発	徒歩
		16:15	ホテル着	バス
		17:15	ホテル発	
		17:35	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ着	
		18:15~19:45	小学生練習参加（駒沢ジェッツアイスホッケークラブ） 元王子イーグルス城野監督による アイスホッケー教室（基礎スケーティング等）	
		20:00	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ発	バス
		20:30	グランドホテルニュー王子着	
		20:30~21:30	夕食：16階レストラン「グランビュー」	

宿泊先：グランドホテルニュー王子



1/11	日	7:00~8:30	朝食：16階レストラン	バス
		9:50	ホテル発	
		10:00~10:45	アイスホッケー用品（買物）	
		11:00~11:45	ダイナックスアリーナ着 スマイルジャパンVS駒沢高校 強化試合見学	
		12:00	ホテル着	バス
		12:00~12:50	昼食：16階レストラン	
		13:00	ホテル発（東地区住宅車窓）	
		13:30	ダイナックスアリーナ着	
		14:00~15:30	日本代表選手（オリンピック3回出場）大澤ちほさんによる アイスホッケー教室（基礎）	バス
		16:00	ダイナックスアリーナ発（西地区住宅車窓）	
		16:40	新ときわリンク着	
		16:40~17:00	新ときわリンク施設見学	
		17:00	新ときわリンク発	バス
		17:30~19:30	交流会：金剛園 本店	
		19:30	金剛園発	
		19:40	ホテル着	
1/12	月	7:00~8:00	朝食：16階レストラン	徒歩
		8:30	ホテル発（チェックアウト※荷物はフロントに保管）	
		8:45	nepiaアリーナ着	
		9:00~12:15	第46回全道小学校アイスホッケー選手権大会 ・3位決定戦（9:00~10:30） ・決勝戦観戦（10:45~12:15）	
		12:15~13:15	昼食：アリーナ会議室（試合の感想と大澤ちほさんへの質問）	バス
		13:30	nepiaアリーナ発	
		13:40	ホテル着（全ての荷物をバスに積み込み）	
		13:50	ホテル発	
		14:30	千歳空港着	バス

各プログラムについて 1日目（1月6日）

オリエンテーション



苫小牧市からご挨拶
と本プログラムのス
ケジュールが説明さ
れました。
その後、13組31名の
ご家族から自己紹介
をいただきました。



練習参加



城野元監督と選手から個人
スキルを中心にご指導をい
ただきました。
練習の中では直接選手から
アドバイスをいただいたり
など、大変貴重な経験とな
りました。

スマイルジャパンVS駒澤高校 試合観戦



アイスホッケー
用品買い物



スマイルジャパンVS駒澤高校の試合を観戦しました。迫力あるプレーを間近で見ただけ、スマイルジャパンのオリンピック出発前のプレーに感動されました。

市内のアイスホッケーショップで買い物を楽しんでもらいました。品揃えの多さにとても喜んでいました。



元日本代表（主将）大澤ちほアイスホッケー教室



交流会



元日本代表大澤ちほさん、苫小牧のアイスホッケー関係者にご参加いただき、交流会を実施しました。最初は緊張もありましたが、終盤は大澤ちほさんにサインをいただいたりなど、交流を深めました。

各プログラムについて 3日目（1月8日）

全道小学校アイスホッケー大会 決勝戦観戦



全道小学校アイスホッケー大会、決勝を見学
本場、北海道の選手の力強いプレーに翻弄され
更なる努力を誓いました。

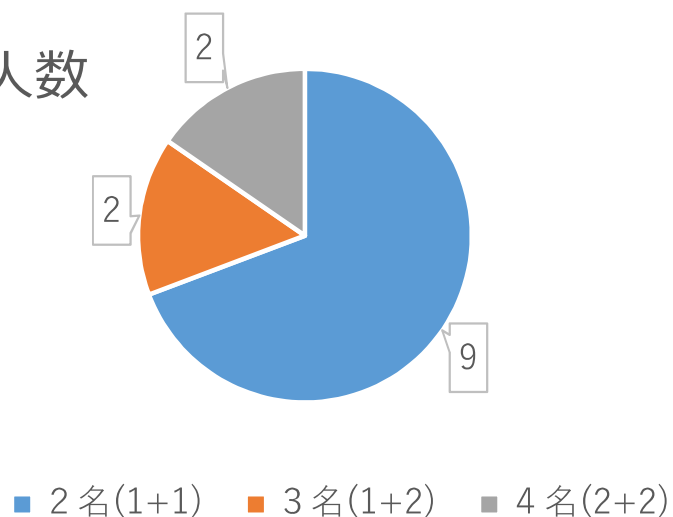
大澤ちほさんアイスホッケー意見交換交流会



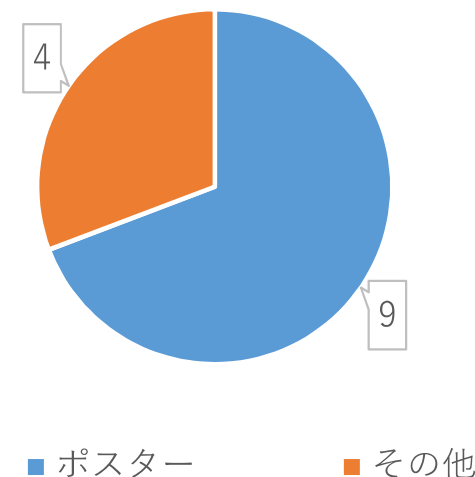
試合終了後は大澤ちほさん
からオリンピック出場時や
幼少期のアイスホッケー等
のお話をいただき、その後
は質問などを通じて交流を
深めました。

参加者アンケート その1 (参加人数・都府県・①)

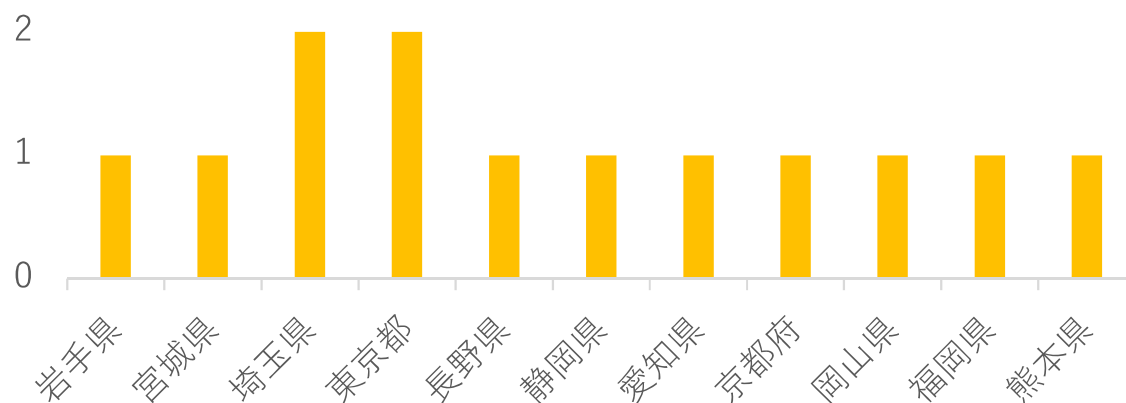
参加人数



① 本事業を何でお知りになりましたか？



お住まいの都府県



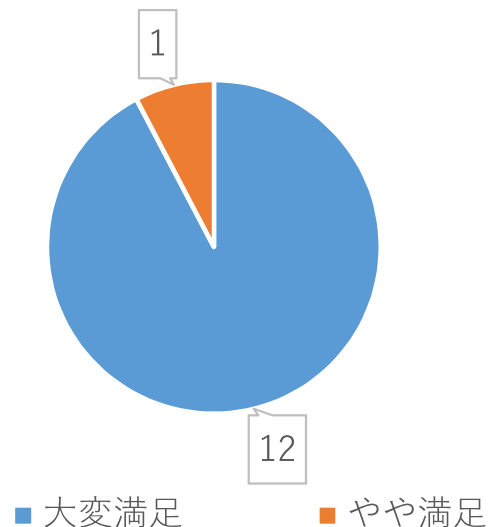
①「その他」の内訳

- ・ホッケー仲間から聞きました
- ・移住について市役所に問い合わせた際、三木様より案内をいただきました
- ・昨年度、チラシを見ていて、今年度、苫小牧市のHPで確認しました
- ・SNS/知人からの紹介

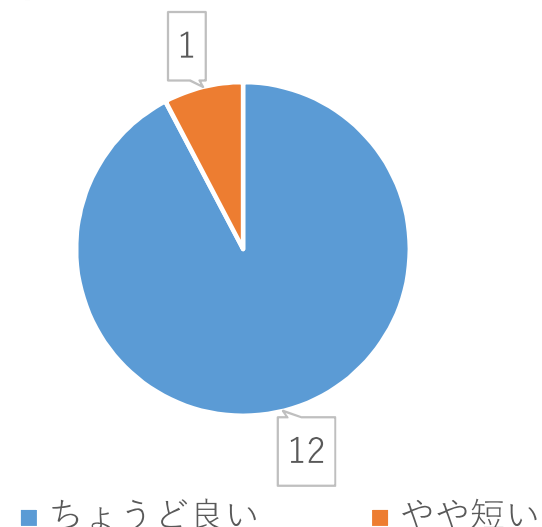
①「ポスター」の補足コメント

- ・昨年も同内容のポスターを見ていましたが、今年度はポスターがとてもわかりやすく感じようになっていて、迷わず応募しました。

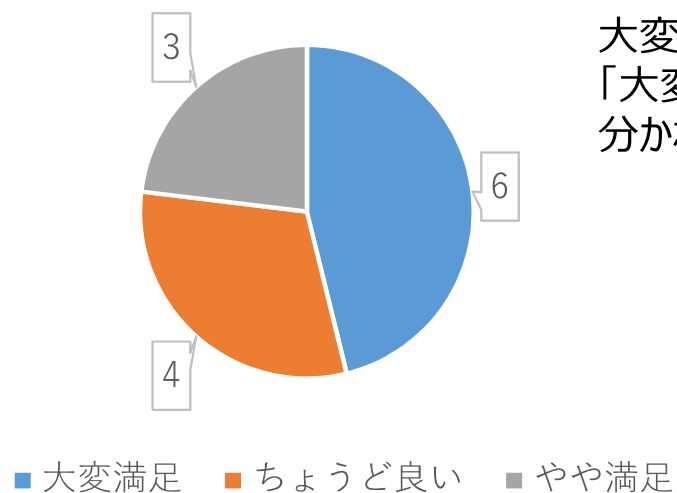
② 本事業の満足度をお聞かせ下さい



③ 開催期間についてお聞かせください



④ 開催時期についてお聞かせください



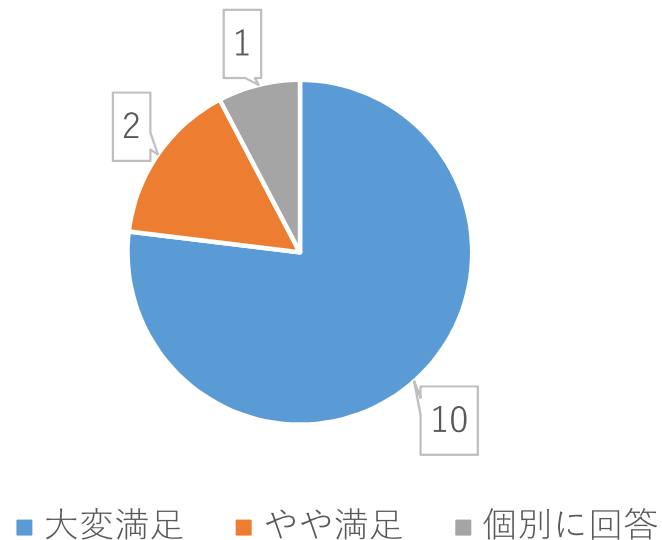
大変満足している、という回答が、「大変満足」と「ちょうど良い」とに分かれる、という現象が起きています



④ 希望の開催時期に関するコメント

- ・成人式など連休なので航空券が取りにくい等ありますが、シーズンに入っていてリンクでは色んな大会や練習試合が行われているので、観戦する事も出来て刺激にもなりますし、レベルや環境も見れるので開催時期はちょうど良かったのではないかと思います。
- ・年始は融通が利く為、今回の日程でよかったです。
- ・全道大会決勝戦を観戦できるタイミングという点がとても良かったので、全道大会に合わせてほしい。
- ・今回、たまたまスマイルジャパンの方の練習が観れて、良かったです。
特に、駒大苫小牧のキャプテンとスマイルジャパンの細山田選手のファイリングに衝撃を受けました。
- ・今回と同様に、シーズン中の実際の大会・練習を体感できる時期が望ましいと感じました。
- ・今回、チームが予選で負けたので参加できましたが、関東大会予選（高学年）が毎年この時期のため、参加しにくいメンバーもいるかと思います。
- ・オフシーズンのほうが、チームや県選抜の練習に被ることが少なく、影響が少なく済むのかなあと思うところもあります。
対象が低学年の世帯でしたら、とても良い開催時期ではないかと思います。

⑤ 各プログラムの満足度をお聞かせ下さい



⑤ 各プログラムへの満足度に関するコメント

・全国から集まった人たちとの交流もあり、それぞれのアイスホッケー事情も知れましたし、何より北海道（苫小牧）のレベルの高さを目で見ても肌で感じる事が出来ました。リンクへのアクセスも良かったのでたくさんリンクへ行く事が出来て良かったと思います。

・地元の小学生の保護者と懇親機会があるととってもよかったです。小・中学校の状況、教育環境なども聞ければより良かったと考えます。

・城野監督、大澤ちは選手から直接ご指導を受けることができたことはもちろん、雨天による工程変更があったからこそ、スマイルジャパンの練習試合を観戦する機会にも恵まれました。

また、移住にあたり、所属する母体を「クラブチームにするか、同好会にするか」を検討する中で、現地のチーム関係者の方々と直接お話しできたことは、これまで活字で得ていた情報以上に、生の声としてとても生きた情報となりました。そのおかげで、子どもにとっても、家族にとっても、より納得のいく決断材料ができたと感じています。

このプログラムに参加していなければ、こうしたご縁に出会うこともなく、表面的な情報や感覚だけで判断していたかもしれません。そう思うと、本当に有意義で、価値のある時間だったと感じています。

さらに、宿泊先のホテルがスマイルジャパンの皆さんと同じだったこともあり、朝食会場やエレベーターなどでお姿を拝見する機会がありました。

最後には、憧れの選手に勇気を出してお声がけさせていただき、ほんの少しですがお話しできたことも、忘れられない思い出です。

・真冬の苫小牧市を訪問することで、移住後の具体的なイメージができたため。

全道大会を観戦することで、自分の子供と年齢が近い小学生の競技レベルを知り、移住前にやるべき課題が明確になったため。

⑤ 各プログラムへの満足度に関するコメント (続き1)

・娘がとても喜んでいました。アイスホッケーに対する姿勢が変わりました。

将来、苫小牧に移住できないか、何度も言ってきました。

私も、アイスホッケーの本場を見学することで、苫小牧のアイスホッケー文化に触れることができ、大変感動しました。

百聞は一見に如かずを実感しました。

・今回のプログラム体験を通じて、苫小牧の魅力や、多くの情報を得ることができました。

・実際のトップレベルの練習・試合を間近で見られたことにより、技術・スピード・強度の基準が明確になりました。また、指導者の言葉が非常に具体的で、今後の練習に直結する学びが多かったです。

・他ではできない、苫小牧ならではの魅力にあふれたプログラムでした。

個人で訪れただけでは絶対に体験できないことが多くあり、本当に参加できてよかったです。

・アイスホッケー教室は貴重な氷上練習の機会をありがとうございました。関東圏ですと、ホッケーショップが多いこともあり、特に値段の差もないのでショップについては希望者でも良いかなと思いました。苫小牧東高校の屋外リンクを楽しみにしてたので、天候都合なので仕方ありませんが残念でした。代替りのスマイルジャパンの練習試合観戦は、駒大苫小牧高校の迫力がすごく衝撃が大きかったです。全道大会は最終日以外も少し観戦ができ、チームとしてのレベルの高さ、層の厚さを感じることができ、北海道でホッケーをする魅力を感じました。交流会も楽しく美味しく過ごすことができました。大澤さんの質問への回答が本当に素敵で、大事にしたいと思いましたし、子どもと定期的に見直したいと思います。

・雨で行程の変更がありましたが、臨機応変にご対応いただき、代表の練習試合を観ることができて感動しました。

全道の観戦もいい刺激になりました。

交流会では、既に移住された方や大澤さんとたくさん話しができて親子共に気持ちが上がりました。

⑤ 各プログラムへの満足度に関するコメント (続き2)

・アイスホッケーショップ やや満足
スマイルジャパン練習試合観戦 大変満足
大澤さんアイスホッケー教室 大変満足
交流会 大変満足
全道小学生選手権大会3位決定戦・決勝戦観戦 大変満足
大澤さん質問コーナー 大変満足

・なかなか経験できないレッスンに参加できたこと、大会でも顔を合わせることがないいろんな地域の仲間とホッケーができたこと、情報交換ができたことは非常に有意義な時間でした。

ただ、ゆとりがありすぎたことと、1日の中で同じ場所の往復が多かったのはもったいないと感じました。

・子供より

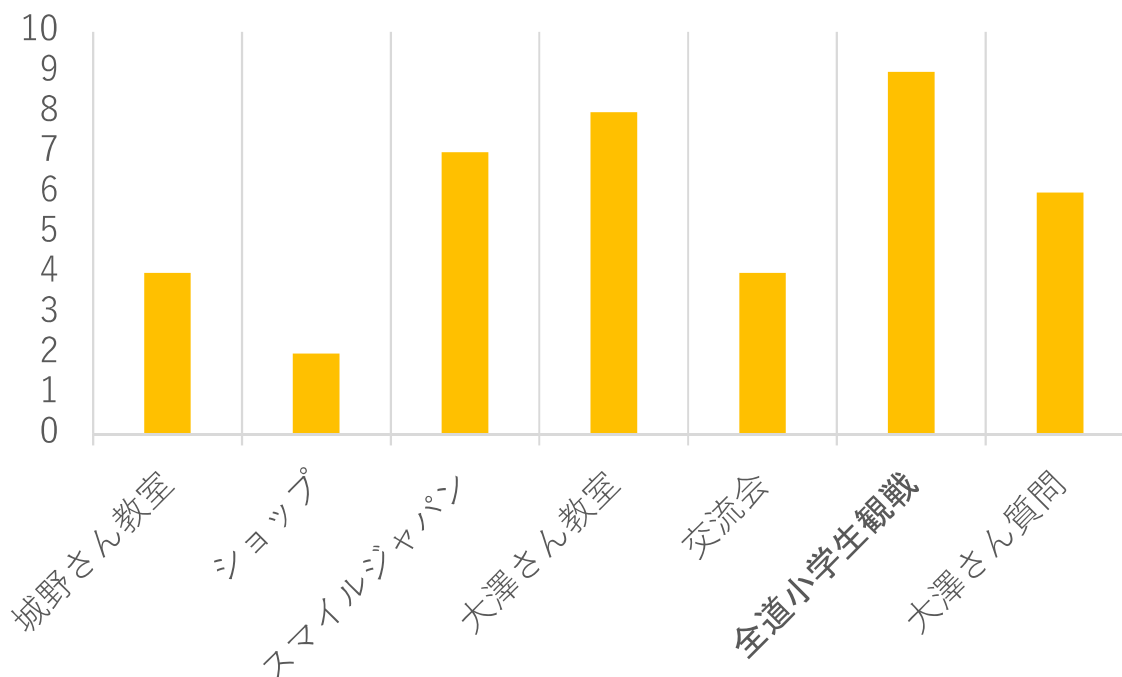
大澤さんや城野さんの様な、普段じゃ会えない人にホッケーを教えてもらい、とても基礎の力が上がったと思いました。このプログラムを通して今自分に何が足りていないのかよく分かったので、東京に帰っても教えてもらったことを忘れないでやりたいと思いました。

親より

藤原様含め、市長や市役所の皆様にも大変お世話になりました。

ホッケーを続けていれば、いくらでも苫小牧にお伺いする事が出来るとは思いますが、苫小牧の体感プログラムとしては、とても満足できました。ありがとうございます。

⑥ 最も有意義な時間となったプログラム



- * 複数回答可
- * 2名「全部」と記載されたため、全部の項目に2票入っています

⑥ 最も有意義な時間となったプログラムに関するコメント

- ・城野さんと大澤さんのアイスホッケー教室、全道大会、スマイルジャパン練習試合観戦が特に良かったかなと思います。でも全て本当に刺激があってとても良かったです。あともう少しアイスタイムがあればなお良かったかなと思います。
- ・全道大会のレベルの高さを感じられた事。
- ・大澤氏のホッケー教室を経験出来たことや質問に対して真摯に答えて頂いた事。
- ・交流会を通して、全国のアイホに対する熱意のある保護者同士の交流が図れた。

⑥ 最も有意義な時間となったプログラムに関するコメント (続き1)

・テレビ画面で見るだけでは分からないスピード感や、細かなスケーティング技術、パックさばきなど、実際に生で観戦したからこそ体感できるものが数多くありました。

大澤ちは選手への質問についても、娘は何日も前から悩み、考え抜いたうえで準備をしていました。

その一つひとつの質問に対して、丁寧かつ真摯にお答えいただけたことは、娘にとって本当に貴重で、心に残る時間になったようです。

いただいたお言葉をヒントに、その日から食事内容を意識するようになり、トレーニングの幅も広がり、行動面でも以前より積極的な姿が見られるようになりました。

実際にこちらへ戻ってからも、数回ホッケーをする機会がありましたが、どの場面でもこれまでにないほどポジティブで、パワーに満ちた姿を見せています。

その様子を見て、今回参加できたことが、娘にとって大きな刺激となったのだと確信しています。

・北海道の小学生の競技レベルを実感できたため。

特に、優勝した昭和小学校に関しては以前から噂は聞いていましたが、前評判以上でした。

終盤になるにつれて力を増していき、地元の強豪・苫小牧Westアイスキングを圧倒していく様子が素晴らしかったです。この中で戦うためには何をすればいいか？何が足りていないか？を考えながら観戦できたのは、非常に有意義な時間でした。

・スマイルジャパンのレジェンド大澤さんとの練習がとても楽しかったと娘が言っていました。

・苫小牧に行かないと体験できない内容だったこと、その内容に対して非常に感動したことが理由です。

・小学年代トップレベルのスピード感、判断力、プレー強度を直接体感できたことが非常に大きな刺激になりました。「このレベルが基準」という明確な目標像を持つことができ、今後の育成や練習の方向性を考える上で大変有意義でした。

⑥ 最も有意義な時間となったプログラムに関するコメント（続き2）

・バックプロテクションを学ぶことができてよかったと子どもが言っています。

同時に、城野元監督のアイスホッケー教室も有意義だったと言っています。

ふだん教わることのできないコーチ陣に教えていただき、他県や苫小牧の子どもたちと一緒に練習ができたこと、また、スマイルジャパンの練習試合や全道小学生大会を観戦できたことなど、すべてが刺激になったようです。子どもはもちろん、親も大満足のプログラムでした。

・子供が1番印象的だったと言っていました。これだけ身近なところでスマイルジャパンが練習試合をしていることや、高校生の迫力も見応えがあったようです。（東京でも練習試合あったのですが、練習と重なる夜間のため観戦できず）

・どのプログラムもとても有意義な時間でした。

■ 城野さんアイスホッケー教室 普段と違う練習が刺激になりました。

■ アイスホッケーショップ 品揃えが凄いので、空き時間に再度スティックの購入に行きました。

■ スマイルジャパン練習試合観戦 観ることができてとても感動しました。

■ 大澤さんアイスホッケー教室 本人のモチベーションが上がりました。インエッジ、アウトエッジ、意識して練習してます。

■ 交流会 緊張しましたが、大澤さんとたくさん話しができて、最高の時間になりました。

既に移住された方の話をたくさん聞けて、また、連絡先の交換もしていただき、今後に繋がる時間になりました。

■ 全道小学生選手権大会3位決定戦・決勝戦観戦 同世代のレベルの高い試合を観戦し、とても刺激になりました。

■ 大澤さん質問コーナー 話が出来た事が、とてもよかった。

普段、質問できるタイプの子ではないのに、質問することができたのでよかった。

⑥ 最も有意義な時間となったプログラムに関するコメント（続き3）

・悩ましいですが、「スマイルジャパン練習試合」と「大澤さん質問コーナー」を選択します。
年間を通して一流の試合や練習を身近に見ることが出来る環境は、心身ともに成長過程にある子どもにとって大いなる刺激になることを感じました。
また駒大苫小牧高校の皆様が躍動していたことも印象的でした。
大澤さん質問コーナーでは、試合や練習に臨む姿勢を日本代表キャプテンから直に学べる点で良い刺激となりました。
息子にとっても貴重な機会となったようで、戻ってから腸腰筋のトレーニングを実践しております。

・ちほさんのレッスン自体は2回目でしたが、ちほさん自身が大切にされていること、私たちも大切にしなければならないことを繰り返し教えていただいている印象で、子供達にも重要度が伝わっているのではと思いました。
話す時はしっかり集まって動きを止めて、伝える側のパワーを感じました。

・子供より
決勝戦は関東のホッケーとは次元が違いました。自分も同じ年代だから追いつき追い越したいです。
普段は聞けないことを聞けて嬉しかったです。
自分と比べてみたら、できてないことや、やってしまっていたことがあったので直したいです。
親より
全道のレベルが想像よりはるかに高かったです。

⑦「訪れてみたかった・体感してみたかった」ものがあれば、に関するコメント

・地元の小学生チームへのビジター参加など、もう少し地元の小学生との練習での交流会があっても良かったかなと思います。

・地元のクラブチームの練習に低学年、高学年別で参加してみたかった。

・今回のプログラムには大変満足しており、内容・体験ともにとても充実した時間を過ごすことができました。

実際に現地を訪れ、見て・聞いて・体感できたことで、情報だけでは得られない多くの気づきや判断材料を得られたと感じています。

強いてあげるなら

私自身は事前に下調べやお尋ねをしていたため理解できていた点多かったのですが、初めて現地を訪れる参加者に向けて、地域の特徴やチームの選択肢、競技を続けていくうえでの進学の考え方などを、全体で共有する時間があっても良かったのではないかと感じました。

そうした説明があることで、より前向きかつ具体的に移住を意識しながら過ごせるのではないかと思います。

・苫小牧東高校の屋外リンクでの高校練習体験

今回はあいにくの雨でご縁がありませんでしたが、次の機会があればぜひ体験したいです。

・野外でのスケート練習が中止となり、大変残念がっていました。

・高校の野外リンクでの氷上体験が体験してみたかったです。

・苫小牧でのジュニア世代の日常的な練習環境を、もう少し深く知れる機会があると嬉しいと感じました。

⑦「訪れてみたかった・体感してみたかった」ものがあれば、に関するコメント（続き）

- ・雨のため大変残念でしたが、苫小牧東高校の屋外スケートリンクは体験してみたかったです。
（苫小牧東高校にも行ってみたかったし、屋外スケートリンクも体験したかったため）
- ・今回行けなかったところだと、とまちよっぴグッズを購入できるお店に行きたかったです。
- ・苫小牧東高等学校の外リンクで高校生との練習体験が出来なくて、残念でした。
- ・特別思いつきませんが、高校のリンクを体験出来なかったことは残念でした。
- ・質問の趣旨と異なるかもしれませんが、苫小牧のどのチーム(学校)がこういったレベルなのか、進学するにはどういう選択肢があるかなどのボリューム感がある情報が欲しかったです。
- ・駒大苫小牧と苫小牧東、私立と公立の高校の違いなど
同好会とクラブチームの違い、中学校でのホッケー事情など、プログラムの中に少し時間があればありがたいです。

⑧ 実際にお越しになって感じた苫小牧市の印象、に関するコメント

・空港からのアクセスも良く、スーパーやコンビニにも行きやすいと感じました。リンクへのアクセスも良かったです。アイスホッケーの街と言われているように、アイスホッケーの試合が各リンクでたくさん行われていて、うまい選手をより近くで観戦できるので、刺激になって良いなと思いました。何より皆さんとても優しく親切な方たちばかりだったので本当に良い経験をさせて頂きました。

・雪が少なく道が広い為、冬の運転でも比較的容易と感じました。
又、新千歳からのアクセスが良い。町がコンパクトであり、住環境として不安は感じなかった。

・思っていた「北海道・苫小牧」の印象とは、良い意味で大きく違っていました。
行くにはもっと遠く、もっと雪が積もり、もっと寒くて、何をするにも大変—そんなイメージを持っていましたが、実際に訪れてみると、新千歳空港からのアクセスは非常に良く、寒さはあるものの履き物だけ整えていれば、九州で過ごしている冬服で十分対応できることに驚きました。

雪も想像していたほどではなく、交通網にも大きな混乱を感じる事がなく、「案外、普通に暮らせる」「思っていたよりずっと現実的だ」と、これまでの印象が次々と覆されていきました。

車窓から見える街並みも、どこか落ち着きがあり、知っているお店が点在していたり、大きな病院があったりと、生活の安心感を感じられる街だという印象を受けました。

「特別な場所」ではなく、「日常を積み重ねていける場所」そんな感覚を持てたことは、移住を考えるうえでとても大きなポイントでした。

・アイスホッケー競技に対する行政のサポートが印象的でした。
金澤市長をはじめ、道路建設の宮崎社長が商工会議所副会頭を務めているなど、アイスホッケー関係者が政治に関わっているのが苫小牧市の強みであり、それはやはり長年に渡りアイスホッケー選手を輩出し続けてきたことの結果なのだと思います。

氷都を名乗る自負と、氷都で居続けるための努力が垣間見える3日間でした。

⑧ 実際にお越しになって感じた苫小牧市の印象、に関するコメント (続き 1)

・思った以上に田舎ではなく、住環境は良い印象です。

・廃墟になっている場所もあり、人口も減っているような印象を最初は持ちましたが、アイスホッケーの視点から見ると、苫小牧の小学生、高校生たちの勢いを感じることができ、魅力のある町という印象に変わったことが参加してよかったことだと思います。

・街全体がアイスホッケーを文化として大切にしており、競技が日常に自然に根付いていると感じました。施設・人・環境が一体となって選手を育てている印象が強く、とても魅力的な街だと思いました。

・北海道内での気候の違いがわかりませんでしたが、連日天気予報を見ていて、札幌とは天気や雪の降り方もまったく違うというのを初めて知りました。雪が少なく、他の地域に比べて暮らしやすそうだと感じました。

(飛行機欠航のため苫小牧に延泊した際には、翌朝道路がびっしり凍っており「氷都」を実感しました。)

ネピアアイスアリーナでレッドイーグルスが練習しているので、国内トップチームの試合を観に行ったり、練習を観に行ったりすることも日常的にできて素晴らしいと思いました。

また、リンクが複数あり、アイスホッケーのクラブも練習量が豊富だと聞いたので、充実した環境だと思いました。

・冬の苫小牧が初めてだったのですが、雪も少なく過ごしやすいいことがよくわかりました。市長さんもホッケーやっており、本当にホッケータウンなんだな！と実感しました。

- 岩手からなら、フェリーでも、新幹線でも、飛行機でも、何でも行ける。
- 気候が優しい
- 街が都会すぎず、田舎すぎず、暮らしやすそう
- アイスホッケーをするなら最高の環境

⑧ 実際にお越しになって感じた苫小牧市の印象、に関するコメント（続き2）

・想定以上に新千歳空港からの距離が近く、すごく大きなメリットに感じましたし、何よりホッケーが文化として町に根付いていることが本当に印象的でした。また対応してくださった職員の方々はもちろん、飲食店の方々含めとても親切な方が多かったことも住みやすさを感じることに繋がりました。一点挙げるとすれば、王子製紙の業績次第で町の景気が変わり得る点は少々心配に感じました。

・子供より

スケートリンクの氷の質がよくてここで毎日滑りたいと思いました。

親より

想像していたよりリンク間が近く、また、練習の時間帯もこちらでは考えられない様な健康的な時間帯に練習できているので、驚きました。

プログラムの翌日夕方の便で帰る予定でしたが、雪の影響で大幅に遅れて夜中出発となり、北海道の厳しさを体感しました。

⑨ 苫小牧市への移住を想定した際に、重要視すること、に関するコメント

- ・住む場所、仕事、小学校、アイスホッケーのチームすべての環境をどこに拠点として置くかが重要かなと考えます。
- ・移住者に対して学校、アイホクラブチームが寛容に受入れてくれる地域であるのか、が気になる
- ・移住で一番大切だと感じたのは、毎日の移動や通院、学校、習い事といった生活の基本を、無理な段取りや過度な覚悟をしなくても続けられるかどうかです。
- ・子供本人の強い意志。
「日本一の選手になる」「絶対にオリンピックへ行く」などの明確な目標を設定できるかどうかが必要です。
それさえあれば、苫小牧市でもどこでも、きっとやっていけると思いました。
- ・現在と同じくらい収入で、安定した仕事に転職できることが重要と考えています。
また、子供の進学先も気になります。
- ・現在は仙台在住ですが、仕事の関係で月に2回ほど札幌へ向かっています。そのため、苫小牧から札幌への移動に関する交通状況を重視しています。
また、子供が小学生のため、転校後の生活や新しい友達ができるかといった点について、学校と連携しながらどのようなフォローが受けられるのかが不安であり、重要なポイントだと考えています。
- ・子どもの競技環境（練習頻度・指導体制・大会環境）
- ・学校生活と競技の両立のしやすさ
- ・冬季以外のトレーニング環境
- ・家族全体が安心して生活できる住環境

⑨ 苫小牧市への移住を想定した際に、重要視すること、に関するコメント（続き）

・小学校、中学校の情報

住環境や、車の運転ができるかについては、凍ったときや降雪のときは難しそうで生活できるか心配だと感じました。

・ホッケー環境と親の就業

- 女子選手の進学先
- 下宿や寮の情報
- 本人のやる気！スキル！

・住環境はもちろんですが、職種が多いわけではないと思いますので、仕事を如何に安定させるかが何より重要だとは思いました。

・ホッケーだけでなく、生活態度もしっかり指導される学校環境であること。居住環境についてはとくになし。

・現在の仕事が続けられるか。

⑩ その他、ご感想・ご意見を、に関するコメント

・移住された方 ■■■■■ のお話はとても貴重でした。

知り合いがいると安心感もやはり違って来るかと思います。

関西におられたので、再会という意味でもとても良い刺激になったのではないかと思います。

藤原さんやホッケーに携わってる関係者の方々とのお話もとても貴重でした。

・参加者に対して、非常に気を使って頂きありがとう御座いました。

・まずは、「令和7年度氷都とまこまい体感プログラム」を開催していただきありがとうございました。

親子ともども大変貴重な経験ができました。

訪問前に漠然と想像していた苫小牧市が、一気に身近な都市になり、アイスホッケーを続けていくなら目指したい場所になりました。

・今回のプログラムは大変、中身の濃い魅力あふれる企画で良かったのですが、

すべてバスでの移動で、あまり普段の生活が実感できなかった気がします。

例えば、1～2週間、ウィークリーマンションで生活できるプログラムがあると、より移住した時のイメージ（買い物やスケート場への移動）がわくと思いました。所属チームの保護者に、苫小牧の魅力を伝えたところ、是非来年応募したいという方が 複数名見えました。

現時点では、移住は検討していませんが、ふるさと納税をさせていただければと思います。ありがとうございました。

・このような機会をいただきありがとうございました。息子共々、大変充実した三日間を過ごすことができました。

またこのような機会があれば、ぜひ参加したいと考えております。

⑩ その他、ご感想・ご意見を、に関するコメント（続き1）

・今回のプログラムを通して、「苫小牧＝氷都」という言葉の意味を実感することができました。単なる体験に留まらず、今後の育成や人生設計を考えるきっかけになる非常に価値のある取り組みだと思います。ぜひ今後も継続して開催していただきたいです。

親子ふたりで参加させていただき、ふたり旅も初めてでしたが、不安を感じることなく、終始安心して各プログラムに集中して過ごすことができました。

行く前は、苫小牧の地理的なことや気候もよくわかっていませんでしたが、今回のプログラムに参加させていただいたことで、空港からのアクセスがよいこと、雪が少ない気候であること、各リンクや街の様子など、体感しないとわからなかったことを知ることができ、現実的に検討することができるようになりました。他の地域の、移住をお考えのみなさんとお話しできたことも刺激になりました。あたたかく迎えていただき、大変感謝しております。

・3日間ありがとうございました。

先日、ふるさと納税させていただき先週トイレットペーパー、明日トロ生サーモンが届きます！

今すぐ移住は仕事やきょうだいの関係もあり難しいのですが、このまま続ける限界も見えたので、模索していこうと思います。

・とてもいい体験をさせていただき、ありがとうございました。

本人の行きたい気持ちが上がり、頑張る気持ちが上がり、苫小牧の高校進学を目標に頑張るようです。

親もそのサポートをしていこうと覚悟を決めました。

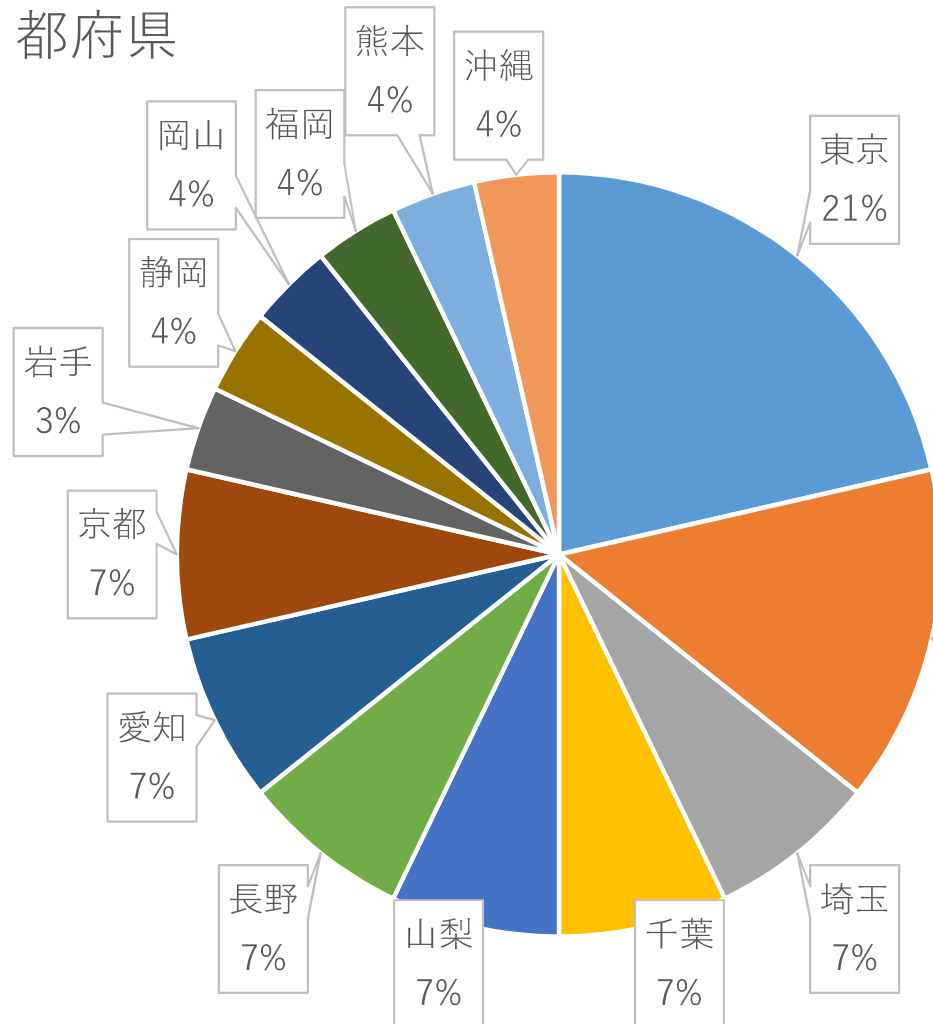
⑩ その他、ご感想・ご意見を、に関するコメント（続き2）

・ホッケーを続けていけば苫小牧に興味を持つタイミングが誰しも来ると思うのですが、個人ではなかなか今回のように効率的且つ現実的な目線で現地を見ることはなかなか難しいだろうと思います。ホッケーという観点から家族で今回の行程を過ごせたことは今後の生活を考えるときに大いに参考になると強く感じており、改めてありがたく思っております。

小学生全道大会での優勝チームの足腰の強さにも驚きましたが、市長や市役所の皆様が当然のようにホッケーが出来ることの凄さにも驚きました。

・同じホテルにスマイルジャパンの方々も宿泊されていたので、代表になればここにまた泊まれるんだね！と、いい意味で日本代表を近く感じられたようです。

応募者（当落合算 28家族）



地方別

